

2001年宇宙の旅 新世紀特別版 デジタル・リミックス・サウンド、スコープ・サイズ[70mm再現比率] (1968~2000)

2001: A SPACE ODYSSEY

メディア 映画
ジャンル SF
製作国 アメリカ/イギリス
色彩 Color
時間 149分
初公開日 2001/05/12
公開情報 ワーナー
映倫 G
リバイバル 2008/06/28 [ワーナー]

【キャッチコピー】

それは、まだ究極の旅

【解説】

公開当時は賛否両論を呼んだものの、今や映画史上のベストテンに必ず入る、殿堂入りの名作SF。今回はデジタル・リミックス・サウンドと、初公開時の70mmサイズの迫力を35mmで再現した、2.2:1フォーマットで甦る。人類の夜明けから月面、そして木星への旅を通し、謎の石版“モノリス”と知的生命体の接触を描く。一応のストーリーはあるが、映画はその物語性を放棄し、徹底した映像体験で構築されている。猿人の眼前に屹立するモノリス、それに触れた猿人が骨を武器として用い他の猿人を打ち殺し、空高く放り投げられた骨は一瞬にして宇宙船へと変わる。その、史上最も時空を超えたジャンプ・カットを後に、舞台は宇宙へ移行する。『美しい青きドナウ』や『ツァラトウストラはかく語りき』といったクラシックをBGMに、悠々と描き出される未来のイメージ。そして、木星探査船ディスカバリー号での淡々とした日常業務。やがてコンピュータHAL 9000に異変が起こり、ボウマン船長は光り渦巻くスターゲイトをくぐり抜けスター・チャイルドとして転生する……。訳知り顔で、作品の根底に眠る意味を解く必要はない。座して体験せよ、そういうフィルムなのだ。

【クレジット】

監督	スタンリー・キューブリック	Stanley Kubrick	
製作	スタンリー・キューブリック	Stanley Kubrick	
原作	アーサー・C・クラーク	Arthur C. Clarke	
脚本	スタンリー・キューブリック	Stanley Kubrick	
	アーサー・C・クラーク	Arthur C. Clarke	
撮影	ジェフリー・アンスワース	Geoffrey Unsworth	
	ジョン・オルコット	John Alcott	
特撮	ダグラス・ランブル	Douglas Trumbull	
編集	レイ・ラヴジョイ	Ray Lovejoy	
出演	ケア・デュリア	Keir Dullea	デヴィッド・ボウマン
	ゲイリー・ロックウッド	Gary Lockwood	フランク・プール
	ウィリアム・シルヴェスター	William Sylvester	ヘイウッド・R・フロイド
	ダニエル・リクター	Daniel Richter	月の監視員
	レナード・ロシター	Leonard Rossiter	アンドレイ・スミスロフ
	マーガレット・タイザック	Margaret Tyzack	エレーナ

	ロバート・ビーティ	Robert Beatty	ラルフ・ハルヴォーセン
	ショーン・サリヴァン	Sean Sullivan	ビル・マイケルズ
	アラン・ギフォード	Alan Gifford	フランクの父
	アン・ギリス	Ann Gillis	フランクの母
	エド・ビショップ	Ed Bishop	
	ケヴィン・スコット		ミラー
声の出演	ダグラス・レイン	Douglas Rain	HAL 9000